

翌檜 ~習慣は力なり~

旭川永嶺高校
進路指導部通信
令和6年9月24日
3年次版 3号
(文責 宮前 貴英)

こんにちは。進路指導部のみやまえです。みなさまいかがお過ごしでしょうか。
授業・模試・講習・小論文面接指導等、いろいろな形でみなさんと関わらせていただいております。
進路決定に向けた大事な時期に入りました。ということで…

「暑い夏」を過ぎ、受験本番へ

みなさん、夏休みは有効に利用できたでしょうか。ここ数年と大差ない暑さの中、オープンキャンパスに行った人もいれば、講習を頑張って受講していたみなさんも多かったですね。それぞれ、お疲れさまでした。学校での講習と同時進行で、小論文講習会も行われていましたが、講師の三上先生(山形大)のわかりやすいご指導のもと、3日間の「集中講義」、こちらもよく頑張りました。



夏休みが明けてからは、共テ模試→小論文模試→記述模試 or 看護模試→前期末考査+共テ模試の順に、怒濤のテストラッシュでした。更なる酷暑の中、人によって重要度は違ったものの、濃い2週間でしたね。

そして、9月も後半になりました。いよいよ、受験シーズンは本番を迎えます。
志望校(or 職種)への出願、試験が既に始まっています。進路別(主なもの)に並べると、こんな感じです(詳細は各自の募集要項に従ってください)。

【就職】

<民間就職> 9/5から履歴書送付開始→9/16から試験開始

<公務員就職> 9/1から国家公務員1次

9/22旭川市役所・上川町村会・北海道警察他1次

9/29道職員1次・旭川市消防1次 *2次は10月~11月

*誰よりも早く試験が始まります。それでいて決定までは意外と長い。



【専門学校】

<一般> 10/1から出願(受験)開始(推薦・一般とも) *AOは9/1以降

<高看> (推薦)[道看]出願終了→10/16 試験 [厚生]10月出願→11/23 試験

(一般)11月下旬~12月上旬に出願→1月試験

*高看とそれ以外では大きく動きが異なります。看護組は大学も含めると3月までの長期戦です。

ウラにつづく

【大学・短大】 (総合型) 出願 → 10～11月試験
(私立指定校・公募推薦)概ね10月出願 → 11月試験
(国公立推薦)10～11月出願 → 11月下旬試験
(共通テスト)9/10校内説明会
→9月25日までに志願票提出・出願 → 1/18、19試験
(私立一般入試)12月出願 → 1月下～2月上旬試験



*3月にも試験を行う大学あり

(国公立2次)共テ終了後出願 → 2/25前期、3/8中期、3/12後期試験

*試験の種別によって動きが大きく異なります。それぞれの学校の要項に従って動きましょう。

共通テストは、少しでも利用する可能性があれば出願しましょう。

半年に渡り、延々と受験に関わる動きがあります。この間、みなさんに必要なことは……



1. スケジュールの確認

試験日程もさることながら、出願期間や入学手続き等々、関連する動きはすべて自らが管理しなければなりません。くれぐれも人任せにしないことです。遅れても誰も責任を取ってくれません。

2. ギリギリまで努力する

どんな形の試験であれ、最後まで諦めない人に運は味方してくれます。推薦入試も一般入試も、困難は高校入試の比ではありません。でも途中で絶対に投げ出さないこと、また安易に目標を下げないことです。もしかしたらここが人生最大のガンバリ時かもよ。



3. いろいろな知識を吸収する

普段の授業や生活を通じて、様々な情報や知識を吸収してください。思わぬ場面で活用できることがありますよ。例えば、英語の問題に歴史の話が出たり、数学の知識が面接で使えたり、小論文のテーマがごく最近のニュースだったり…、挙げればキリがありません。いろいろな方向にアンテナを張って。「内職」している場合ではないのだよ。

4. 仲間とともに頑張る

基本、受験は孤独な闘いですが、同じ目標に向かって頑張る仲間や友達の存在は心強いものです。お互いに声を掛け合って切磋琢磨すると苦しさも紛れるというもの。部活動と同じじゃありませんか!?

5. 体調管理と適度な息抜き

夏の異常な暑さから急に涼しく(寒く?)なって体調管理が難しい時期ですが、カラダあつての受験です。コロナやインフルも心配です。無理のない受験勉強とライフサイクルを確立しましょう。

それでも疲れは溜まります。気持ちが乗らないこともあります。その際は割り切って休むことや遊ぶことも必要です。その代わりに、オンとオフの切り替えを忘れずに。



みんなで進路実現を目指そう!